

食道がんのリスク要因

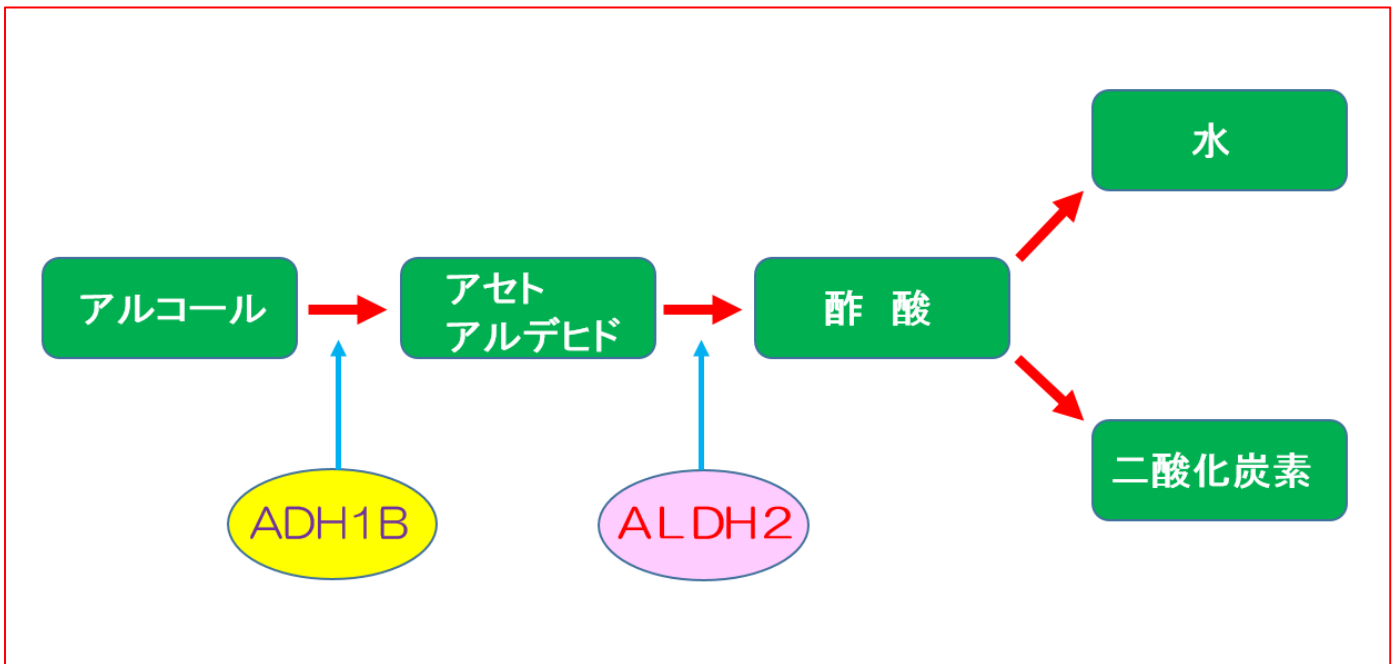
● 喫煙

喫煙していない人に比べて7倍のリスクがあります。



● アルコール

アルコールを代謝する酵素（aldehyde dehydrogenase-2: ALDH2）の働きが弱い人は、発がん物質であるアセトアルデヒドが分解できず体内に残ってしまうため、食道がんのリスクがあります。



酵素の働きが強い人と弱い人の見分け方は、現在または飲み始めた頃に、ビールコップ1杯程度ですぐに赤くなるかどうかで判定できます。



ALDH2の働きが弱い人の発がんリスクは、日本酒換算で週に9-18合で65倍、18合以上では104倍です。